

施  
工  
手  
順

1. 作業前の確認

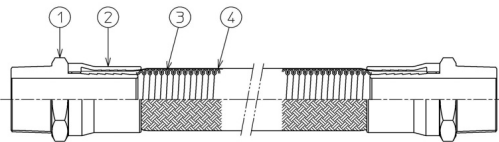


表1 部品表

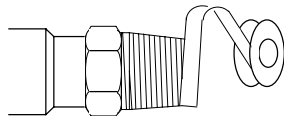
| 品番 | 部品名      | 材質     |
|----|----------|--------|
| 1  | オス固定ニップル | SUS304 |
| 2  | プレスカバー   | SUS304 |
| 3  | チューブ     | PTFE   |
| 4  | ブレード     | SUS304 |

※ ストレートホースは25Aまで。

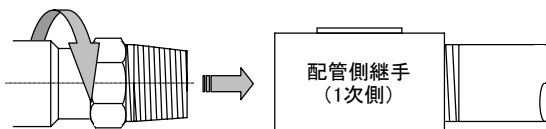
- 口径、長さが適正か
- ねじ部に損傷がないか
- 傷やへこみがないか

2. 配管への取り付け1(1次側)

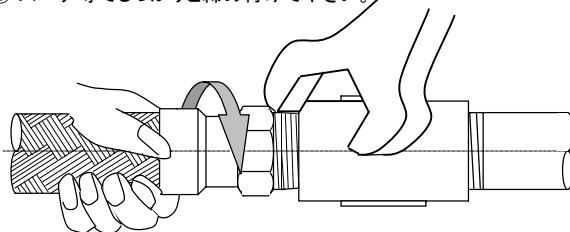
① 品番3のPTねじ部にシールテープを巻き付けて下さい。



② 配管側継手にニップルを手締めできる山数までねじ込んで下さい。

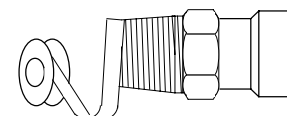


③ スパナ等でしっかりと締め付けて下さい。

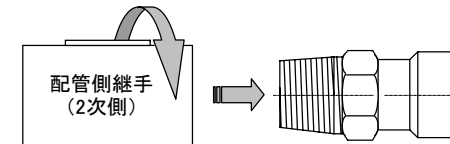


3. 配管への取り付け2(2次側)

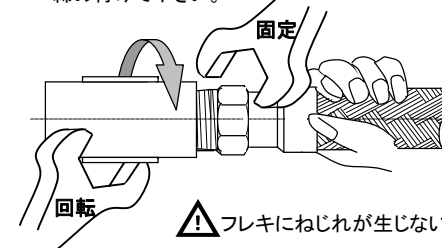
④ 1次側と同じ品番3のPTねじ部にシールテープを巻き付けて下さい。



⑤ ニップルを固定しながら、配管側継手を手締めできる山数までねじ込んで下さい。

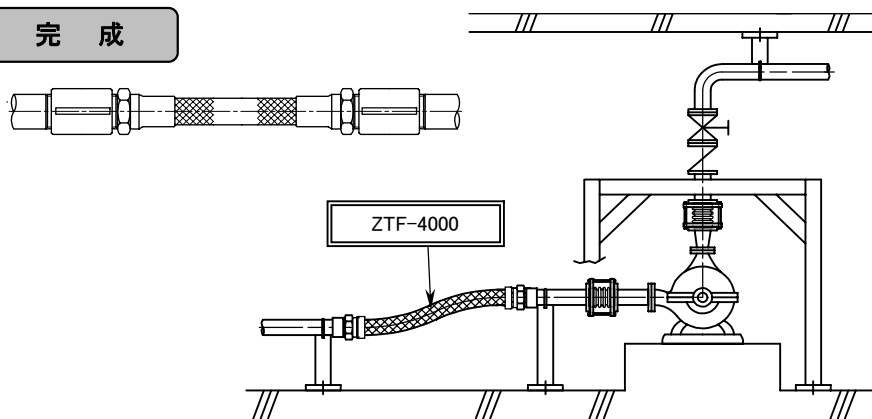


⑥ フレキ側をスパナ等で固定した上で、配管側継手をしっかりと締め付けて下さい。



⚠ フレキにねじれが生じない様注意して下さい。

完 成



⚠ 注意事項

- 1) ウォーターハンマーの発生が懸念される配管系では、フレキが損傷する恐れがあります。適切な衝撃防止対策を行って下さい。
- 2) 配管の溶接作業は、フレキ取り付け前に施工して下さい。やむを得ず製品取り付け後に溶接や溶断をする場合は、溶接電流が流れないように、適正なアースをとり、製品に保護カバーを被せて下さい。
- 3) 管内流速（内径基準）が3m/secを超えない様に口径を選定して下さい。
- 4) 取り付け時のねじれ防止の為、製品の片側にねじ込みフランジやユニオン継手を取り付ける事を推奨します。